

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ
 国立病院機構福岡病院

福岡病院での診療情報を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	放射線科 主任診療放射線技師 山之上 毅
2. 研究課題名	CTにおける寝台位置補正機能を使用した被ばく線量低減の試み
3. 研究の概要	<p>CT検査は短時間で多くの情報が得られるが、一回の検査における被ばく線量が比較的多いことが知られている。CT検査におけるさまざまな被ばく低減法の中で、患者さんを機械の中心に寝かせて、体格に合わせた撮影範囲を設定することは有用な方法の一つである。</p> <p>しかし、体に障害がある患者さんなどは、機械の中心に寝かせることが難しいことがある。機械の中心に寝かせていない場合には、撮影範囲を広げる運用と、寝台位置補正機能(寝台を上下左右に動かし、患者さんを機械の中心に近づけることができる)を使用する運用がある。</p> <p>当院のCT装置には寝台位置補正機能が搭載されている。それを使用することで、患者さんを容易に機械の中心に近づけることができ、体格に合わせた撮影範囲の設定が可能となる。</p> <p>また、CT装置にはボウタイフィルタという不要な被ばくを減らす機構が内蔵されている。これは、患者さんを機械の中心に寝かせることを前提に設計されている。その場合は、撮影した画像におけるノイズ量も均一化される。</p> <p>今回我々は、寝台位置補正機能を使用することによる、患者被ばく線量とノイズ量の変化について検討する。</p>
(個人情報の利用の目的)	撮影したCTのデータを用いて、患者の被ばく線量、画像内ノイズの調査を行うため。
	研究期間(データ収集期間)2023/8～2023/11
4. 使用する診療情報	診療情報内容:年齢、性別、身長、体重 対象診療期間2023/1～2023/6
5. 使用する検体	胸部CT画像
6. 病名	

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会等において厳重に審査され、承認されています。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

国立病院機構福岡病院管理課
 管理課長

住所 : 〒811-1394 福岡市南区屋形原4丁目39-1

電話:092-565-5534

FAX:092-566-0702

(お問い合わせは、なるべく、FAX又は郵送でお願いいたします。)